

## 研究課題名

# 不登校予防的支援として自律神経機能と睡眠評価研究

## 1. 研究の対象

6歳～18歳までの小学生から高校生まで

## 2. 研究目的・方法

本研究の目的は、急増する不登校の予防的支援として、起立性調節障害を代表とする自律神経機能の不調と睡眠の関連を評価し不登校の予防的支援につなげることである。

研究期間

倫理委員会承認日～西暦2030年3月31日

(調査対象期間：2024年12月1日～2029年9月30日)

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

睡眠評価（自宅で就寝時に情報系端末を使用し「ポケモンスリープ®」により、睡眠記録を行う。継続した1週間を計測する。測定された就寝時刻・睡眠時間・寝付くまでの時間・うとうと・すやすや・ぐっすり（睡眠深度）が記録される。）

小学4年生以上：心身健康調査票、小学3年生以下：子ども用質問紙・保護者用子どもの強さと困難さアンケート

自律神経検査（血圧・脈拍・酸素飽和度・自律神経機能など）、起立性調節障害を疑う場合は新起立試験など

（入院患者のみ）夜間睡眠時：酸素飽和度・睡眠計測・自律神経機能（心拍変動測定：Faros180）

## 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

和歌山県田辺市たきない町27-1

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター

研究責任者： 小児アレルギー科

医長 土生川 千珠

電話：0739-26-7050 / FAX：0739-24-2055